



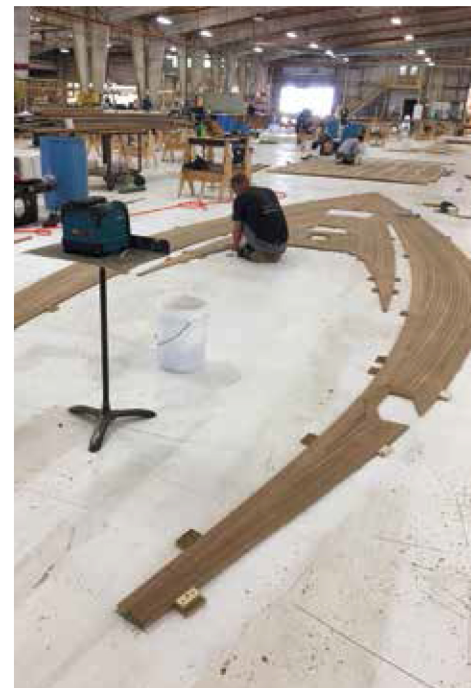
上質のチークの供給ルートを持つユーエムアイ プレミアム。チークデッキの概念を変えるような最新の技術と工法によって、高級素材であるチークデッキがもっと身近になる

## 北米最大手の専門会社と提携 チークのことなら、なんでもおまかせ

# ユーエムアイ プレミアム

ユーエムアイ プレミアム(大阪府大阪市:以下、UMI)は、船舶の輸出入、販売、造船、修理など、プレジャーボートに関する業務を幅広く手掛けている。チークデッキの施工については、昭和62年の創業直

後から扱っており、2016年にアメリカの最大手業者であるチークデッキシステム社(Teakdecking Systems:以下TDS)と、代理店契約を締結。新技術の導入によって、ますますクオリティーの高い製品



デジタルによって採寸したデータを元に、オートCADでレイアウトされ、アメリカ・フロリダにあるTDSのファクトリーでチーク材が切り出される。それをいったんユニットに組み上げてしま



コーキング剤を注入したところ。あらかじめ多めに盛ることで、硬化した後の「やせ」も計算に入れている。約1週間で、内部まで硬化すること



パネルのような形に組み上げられて、コンテナに収載できるサイズのユニットで日本に運ばれてくる。船上での作業量は大きく減少し、工期という観点から見てもかなり短縮されている

を、日本のユーザーの元へ届けている。

TDSでは、ミャンマーで大量に買い付けたチーク材を数年間かけてじっくり乾燥させ、厳選された高品質な素材のみを提供している。フロリダにあるTDSのファクトリーは、1ヘクタールにも及ぶ巨大な面積があり、毎月、50mクラスのヨットに換算して4~5艇分のチークデッキを生産しているというから驚きだ。

また、なんといっても見逃せないのが、TDSの革新的な製作方法。従来のチークデッキの施工といえば、職人がパテン状の板を1枚ずつデッキに張っていく、まさに手作業によるものだった。当然ながら時間もかかるし、職人のレベルによって仕上がりが左右される。これに対し、TDSが開発した方法は、あらかじめ別の場所(ファクトリー)でチーク材をユニット状に組み上げ、それを現場で貼るという方法(パネル工法)。作り置きが可能なら、作業そのものの難しさもぐっと下がる。

施工する船舶のデータの計測には、デジタイザという3次元データを取り込める機械を導入。施工場所の計測時間を短縮するとともに、高精度のデータ取り込みを実現している(例えば、長さ12mで誤差は3mm以内)。

このデータをコンピューターへ転送し、オートCAD上でレイアウトデザインを決定。さらにCNCルーターに出力して、正確な切り出しを実施する。

CNCルーターによる木材の切り出しや、FRP板とウレタン系接着剤を用いて製作するパネル工法は他社でも採用されるが、TDSの工法ではFRP板を使用せず、チーク板にエポキシ樹脂と専用のメッシュクロスを使ってパネルを製作する。双方の違いは、作業工数、重量、厚さ(総厚に対するチーク材の比率)で顕著に表れる。例えばFRPパネル工法では、チーク板+ウレタン系接着剤+FRP板の3層を基部となる既存デッキにウレタン系接着剤で貼り付けるのに対し、TDS工法ではチーク板+エポキシ樹脂の2層で構成されたパネルにエポキシ接着剤で張り付ける。FRP部分の余分な重量と厚さを軽減するとともに、最強の接着力を誇る高靱性エポキシによって、剥離することなく耐久性の高いチークデッキを構築できる。

また、チークパテン間を接合するコーキ

ング剤については、TDSではシリコン系を採用したことによって、耐紫外線と強接着力(密着性が高くプライマー不要)が発揮されている。

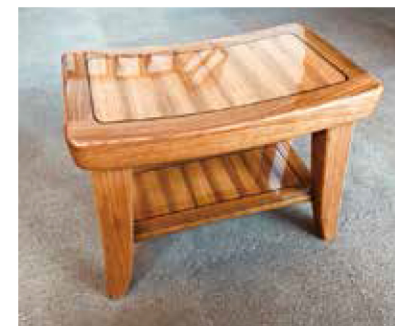
UMIの谷口亮一さんによれば、「このような革新的な方法のおかげで、チークデッキ施工は正確になり、工期は大幅に短くなりました。TDSには門外不出の技術も多く、たとえ私たち代理店であっても、信頼関係が構築されるまではファクトリーの中を見せてもらえないことも多い」そうだ。

また、UMIでは、チーク材を知り尽くしたTDSのメンテナンス用品について、日本国内での販売を行っている。チーク用洗剤やチークシーラー(表面保護剤)など、独自のこだわりと研究を重ね、誰にでも扱いやすく、またチークが持つ本来の性能を維持するのに役立つ製品である。これら以外にも、デッキコーキング剤やエポキシ樹脂接着剤など、施工時に使う製品も独自で開発している。

UMIでは、これらTDS製品とともに、最高品質のチーク材を、ミャンマーから直輸入しており、常時数トン単位の乾燥材を在庫しているとのこと。また、DIY向けに、



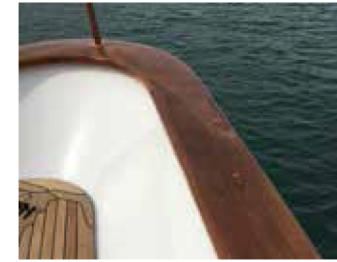
ミャンマーで買い付けた、大量のチーク材(最上級のSクラス)を自社で所有している。天然のミャンマーチークは緻密で堅く、油分が多いので、圧倒的な耐候性を誇るという



UMIの工房「アトリエ海」では、天然木の原木をぜひに使い、木材の美しさを存分に表現した製品の販売も行っている。写真は風呂用の。ホームページをぜひご覧いただきたい



日本に送られてきた後の施工を行うユーエムアイ プレミアムには、熟練の職人が多くそろそろ。また、年に1回以上はTDSの技術者を招聘し、最新の技術を身に付ける場を設けてもいる



右の写真の艇のガニセル。ユーエムアイ プレミアムのスタッフによってニス塗り重ねられ、美しいピアノフィニッシュの仕上がりとなっている



ユーエムアイ プレミアムでチークデッキの施工を実施した、クリステンセン製のスーパーヨット(全長130ft)。TDSのチーク製品は、バートラムやハトラスなど名門ビルダーにも採用されている

少量でのチーク材の販売を行っているほか、デッキの修理、あるいは施工に関するアドバイスも、積極的に行っている。

チークに関することならなんでも、ユーエムアイ プレミアムまで、お気軽にお問い合わせいただきたい。

【問い合わせ】

UMI premium  
(ユーエムアイ プレミアム)

〒541-0052

大阪府大阪市中央区

安土町1-4-5-601

TEL: 06-6282-7602

http://www.umiyacht.com/



TDSでは、チークデッキに関するメンテナンス用品も多数そろえている。チークデッキを知り尽くしたメーカーが開発した製品だけに、チーク本来の性能と見た目を維持するのに役立つはずだ。

①チーク用洗剤「ECO-100」、「ECO-300」:1度の工程で、本来のゴールデンチーク色を取り戻す。アメリカの厳しい基準をクリアした、環境とユーザーにやさしい洗剤

②チークデッキ用コーキング剤「SIS440」:接着力、耐久性、UV対策にすぐれたコーキング剤。プライマー不要で、ブラック、グレー、ホワイトの3色展開

③エポキシ樹脂・接着剤:従来のウレタン系接着剤のじん性と、エポキシ接着剤の接着力の長所を兼ね備えたオリジナル接着剤。用途に応じて選べる5種類をラインアップ

④チークシーラー:チークデッキの表面保護剤。短時間で施工することが可能。水に濡らしたような自然な仕上がりで、紫外線防止効果は3カ月程度持続する

